

## 世界3大デザイン賞「iF DESIGN AWARD 2025」を初受賞 ～木造オフィス「T3 Collingwood」は最高評価～

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田大手町)の施設・製品2件が「iF DESIGN AWARD 2025(アイエフデザインアワード)」を受賞しました。当社が共同開発した豪州メルボルンの木造オフィス「T3 Collingwood(ティースリーコリンウッド)」が建築分野で最高評価「iF DESIGN AWARD Gold」を受賞。当社が考案した内装デザイン「まんなかこどもBASE」はインテリア・内装分野で「iF DESIGN AWARD」を受賞。住友林業グループが受賞するのは初めてです。

### ■ iF DESIGN AWARD

ドイツの「iF International Forum Design」が1954年から開催し世界の優れた工業デザインを表彰しています。賞は「プロダクト」「パッケージ」「コミュニケーション」「サービスデザイン」「建築」「インテリア・内装」「プロフェッショナルコンセプト」「UX」「UI」の9分野があります。今年は66の国と地域から10,651件の応募があり、世界の131人のデザイン専門家が審査しました。最高評価「iF DESIGN AWARD Gold」に選ばれたのは応募総数の僅か0.7%にあたる75件です。ドイツのレッドドットデザイン賞、アメリカのIDEA賞に並び世界3大デザイン賞の一つとされています。

### ■ 受賞内容

#### (1) T3 Collingwood: 最高評価「iF DESIGN AWARD Gold」受賞

分野: 建築

受賞企業: Hines(米・大手デベロッパー)、住友林業株式会社、NTT都市開発株式会社、

Jackson Clements Burrows Architects(豪・建築事務所)

概要: 豪州メルボルン市近郊コリンウッドに建つ地上15階、地下2階の木造オフィスです。1階から6階がRC造、7階から15階が木造の混構造で、竣工済みの木造オフィスとして豪州最高層\*です。床版(しょうばん)に豪州産ラジアータパインのCLTを使用し、柱・梁はビクトリア州産材の集成材を現し(あらわし)仕上げで使用しています。卓越したオフィスデザイン、自然光を豊富に取り入れた開放的な空間、品質の高さ、建物の長寿命性などが評価され、最高評価のGoldを受賞しました。建築分野でGoldを獲得したのは3件のみです。

施設概要:

所在地	36 Wellington st., Collingwood, Victoria, AUS
延床/貸床面積	29,296 m <sup>2</sup> /18,410 m <sup>2</sup>
着工	2021年11月(解体工事) 2022年8月(本体工事)
竣工	2023年10月
建築主	Hines、住友林業株式会社、NTT都市開発株式会社
設計	Jackson Clements Burrows Architects
構造設計	AECOM



\*豪州政府系団体 Wood Solutions 調査(2024年11月時点)

参考情報: [iFの総合デザインポータルサイト「ifdesign.com」](https://ifdesign.com)の「T3 Collingwood」受賞詳細ページ

参考リリース: 2021年10月06日発表 [豪州メルボルンにて最高層の15階建木造オフィス開発事業に参画](#)

## (2) まんなか子ども BASE:「iF DESIGN AWARD」受賞

分野: インテリア・内装

受賞企業: 住友林業株式会社

概要: 子育て世代の住宅向けに提案する小さな子どものための専用スペース。家の「まんなか」に位置しリビングやダイニングからいつでも子どもの見守りができます。周辺より床を一段下げてゆるやかに仕切った空間は子どもにとって基地(BASE)のような自分だけの居場所となり、自立心を育みます。子どもの成長に合わせて適切なタイミングで個室化も可能で、巣立った後はリビングとしての利用や趣味の部屋に変えるなど多彩な使い方ができます。



展示場内に設置した「まんなか子ども BASE」  
(岡山 RSK 第二展示場)



イメージ図(オレンジ色の空間が「まんなか子ども BASE」)

参考情報: [iF の総合デザインポータルサイト「ifdesign.com」](https://ifdesign.com)の「まんなか子ども BASE」受賞詳細ページ

参考リリース: 2024年08月22日 [「まんなか子ども BASE」が第18回キッズデザイン賞受賞](#)

住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバルに展開しています。2030年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回すことで、森林のCO2吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定し、社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。今後も ZEH、ZEB、LCCM 住宅、ネットゼロカーボンビルを推進し、建てる時と暮らす時の両面での CO2 排出量削減で脱炭素化を加速させます。

《お問い合わせ先》

住友林業株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 内田・池尻  
TEL: 03-3214-2270